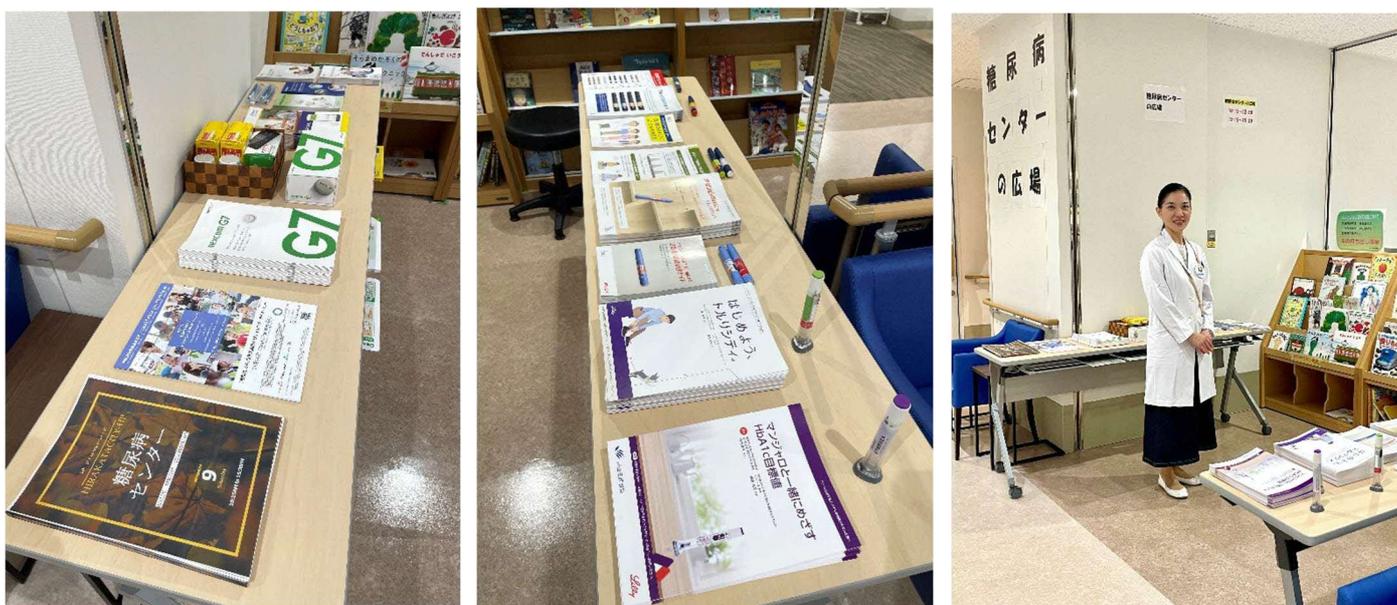


2024年11月9日に開催された、市立ひらかた病院 新病院開院10周年記念イベント、ひら10フェスティバル（通称 ひら10）では part1でお伝えした通り多くのブースが立ち並び、たくさんの枚方市民が訪れて下さいました。当院2階では「健康セミナー」が事前予約制で開催され、その中に「糖尿病センターの広場」というブースを設営致しました。当院が北河内地域に提供している先進的・専門的な糖尿病治療を知っていただくために、糖尿病・内分泌内科医師＋専攻医＋初期研修医の計6名がブースに立ち、訪れた市民の皆様へ“リアルタイム持続血糖測定器”や“糖尿病の注射治療”などについて説明致しました。



ブースには、たくさんのパンフレットやデモ機を並べました。連携室スタッフが、この日のために糖尿病センターのパンフレットを作ってくれました。11月14日の世界糖尿病デーに合わせたブルーサークル啓発パンフレットもあります。



ひら10のために、実行委員会のスタッフは忙しい仕事の合間を縫って、何度も打ち合わせを行い、制限のある予算をやり繰りし、何か月もかけて綿密に準備しました。ひら10イベント実行委員長の熱意とご尽力には頭が下がる思いです。



ですが、医療従事者が慣れないイベントを開催するものですから不安は尽きません。果たして枚方市民の皆様は来て下さるのでしょうか？「糖尿病センターの広場」のブースには寄って下さるのでしょうか？主任部長、緊張で前の日は眠れませんでした（嘘です…笑）。

ところが、始まってみるとそんな心配は杞憂でした。健康セミナーを訪れた方を中心に、実にたくさんの市民の皆様が「糖尿病センターの広場」にお立ち寄り下さいました。中には、糖尿病センターの広場を目当てに、ひら10に来て下さったというご高齢の女性もいらっしゃって、主任部長…感無量です。我々にとっ

ても（医師6名）、患者さんではなく、健康な市民の皆様に、糖尿病治療について直接お話させて頂く機会は、実は初めてでした（我々、普段は患者さん以外、出会いがないんです）。当ブースを訪れて下さった市民の皆様は、「実は父親が糖尿病で。」とか、「私、糖尿病で飲み薬の治療を受けているんです。」など、糖尿病という病気が身近な方が多かったです。皆様、我々の話を熱心にお聞きになった上で積極的にご質問下さり、ブースの滞在時間も10分以上とじっくり時間をかけて御覧下さった方がほとんどでした。中には、「母親が糖尿病で毎日インスリンの注射を打っているんです。指に針を刺して血糖値を測っているのですが（これを血糖自己測定, SMBGと言います）、こちらのリアルタイム持続血糖測定器はどうやったら使えるんですか？」と、鋭いご質問をなさる方もいらっしゃいました（勿論、当科医師が丁寧に説明させて頂きました）。お若い女性がお母様と一緒に熱心にブースを見て下さっておりましたので、お声をかけましたところ、「私、看護学校の学生なんです。」とのことでしたので、当科専攻医より専



門的な説明をさせて頂きましたところ、「糖尿病って面白いですね。」と、素敵なお言葉を頂きました。

専攻医さんが上腕にリアルタイム持続血糖測定器を付けるデモンストレーションを行っています。

主任部長、11月に半袖ですがちゃんと訳があります。皆さんに見て頂くために両上腕にリアルタイム持続血糖測定器を付けてブースに立っていたんです。

結局、「糖尿病センターの広場」には 50 名ほどの方がお立ち寄り下さいました。この経験を通じて我々が実感したことは、“市民の皆さんは、もっと糖尿病について詳しく知りたい、ゆっくり相談したい、話を聞いて欲しいと思っ  
ていらっしやる”という事でした。市民の皆さんがそうなのですから、当科に定期通院をされている糖尿病患者さんは、なおのこと、糖尿病について詳しく知りたい、ゆっくり相談したい、話を聞いて欲しいと思っ  
ていらっしやると思います。ですが、糖尿病患者さん数十人に対して先生はいつも一人。嵐のような外来診療の中で、患者さんお一人お一人に満足のいく丁寧なご説明できているか、ゆっくり時間が取れているかと言うと、現実  
は厳しいと言わざるを得ません。ですが主任部長、「糖尿病センターの広場」から学んだ思い、“皆さん、もっと糖尿病について詳しく知りたい、ゆっくり相談したい、話を聞いて欲しいと思っ  
ていらっしやる”という思いだけは、これからも忘れずに持ち続けようと思います。

いずれ別の機会で「糖尿病センターの広場」をまた開催出来たらいいな、そんな風に思いながら、お写真は最後にみんなで合唱、坂本九さんの“上を向いて歩



こう”です。あっという間に終わってしまったひら 10 を名残惜しく思いながらも、こんなに楽しかったこと、近頃なかったな…それくらい充実したひら 10 でした。